材料（製品）安全データシート

製品の名称	：滅菌洗浄液		ページ	：	1/5
データ更新日	：2006年5月30日		発行日	：	2006年5月30日
製品名称番号	：M1201144		SDS-ID	：	US/3.0

1． 物質/製品と製造/販売会社

製品の名称 ：滅菌洗浄液
適用 ：循環媒体に細菌が増殖するのを防ぐ。
容器のサイズ ：500 ミリリットル
データ製造者 ：ストルアス社
製造・販売会社 ：ストルアス社(StruersA/S)
Pederstrupvej 84, 2750 Ballerup, DENMARK (TEL：＋45-44600-800)
丸本ストルアス株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2930)
緊急時の連絡先 ：丸本ストルアス株式会社 応用開発部
〒110-0015 東京都台東区東上野1-18-6(TEL：03-5688-2917)

2. 成分の構成/情報

本製品は、殺菌剤及び水を含有している。

薬品名	ECNo.	CAS No.	含有比 （%）	危険性の分類
5－クロロ・2－メチル・2H－イソチアゾール・3－オン 及び 2－メチル・2H－イソチアゾール・3－オン（3:1）	-	55965-84-9	1～5	有毒性:R23/24/25 腐食性:R34、R43 有毒性:R50～R53
二塩化銅二水化物	-	10125-13-0	0.1～1	有毒性:R22 刺激性:R36/R38 有毒性:R50～R53
水	231-791-2	7732-18-5	95～100	-

注記：なし。

3． 危険性の特定

本製品は、危険性の区分、腐食性:R34、R43 及び R52/53 に分類される。

人体 ：本製品には腐食性がある。皮膚に付着すると過敏症になる恐れがある。
環境 ：水生生物には有害で、水生環境に長期的な悪影響を及ぼす恐れがある。

4． 応急手当

吸入 ：新鮮な空気がある場所に退避して、安静にする。
皮膚に付着 ：汚染された衣服を脱衣して、清浄水で皮膚を十分に洗い流す。悪心が続く時は、この説明書を持参して病院へ行く。湿疹などの皮膚疾患を

発症した場合は、この指示書を持参して、医師の診察を受ける。

眼球に飛散 ：ただちに大量の清浄水で洗眼する。コンタクト・レンズは取り外して、まぶたを大きく開ける。救急車を呼ぶ。洗眼しながら、この指示書と共に病院へ搬送する。

経口摂取 ：ただちに口内を洗浄して、大量の水またはミルクを飲む。容態を観察する。無理に吐かせようとしてはならない。嘔吐が起きたら頭を低く保つ。直ちにこの指示書を持参して、病院に連れて行く。

5. 消火方法

消火剤 ：周辺の材料に適当な消火剤を使用する。

特定危険性 ：加熱や火災で、毒性が強い亜硝酸の気/煙混合体を生成する。

消防士の防護用具 ：自立式呼吸装置、保護手袋及び保護眼鏡を着用する。

6. 偶発的漏洩時の対応

人身保護対策 ：皮膚に付着したり、眼球に飛散しないように注意する。人身保護用具は、第8項を参照する。

環境保護対策 ：下水道、河川、土壌などに排出してはならない。

清掃方法 ：不燃性の吸収材で、漏洩物を回収する。第13項にしたがって、廃棄物処理をする。

7. 取扱方法と保管方法

安全な取扱方法 ：皮膚に付着したり、眼球に飛散しないように注意する。濡れた衣服をただちに着替える。労働衛生管理を遵守して励行する。

技術的対策 ：可能な限り接触しない作業方法を採用する。

技術的注意 ：局所排気を推奨する。給水源や洗眼器の付近で作業をする。

安全保管の技術的対策 ：特にない。

保管条件 ：風通しが良い涼しい場所に保管する。

8. 被曝防止と人身保護

技術的対策 ：作業場に洗眼器を用意しておかなければならない。

人身保護 ：人身保護の機器は、CEN規格に従って、機器提供会社と共同で選定する。

手指保護 ：保護手袋を着用する。ネオプレンゴム製の手袋を推奨する。

眼球保護 ：保護眼鏡又は顔面保護のフェイス・マスクを着用する。

皮膚保護 ：飛散の恐れがある場合は、エプロン又は防護服を着用する。

環境被曝制御 ：分からない。

９．　物理化学的特性

外観	：緑色の液体。
臭気	：淡い。
水素イオン指数（pH）	：2.5
沸点	：100℃
引火点	：該当しない。
爆燃性	：該当しない。
相対密度	：>1.0
溶解性	：水に溶解する。

１０．安定性と反応性

安定性	：常温で安定している。
禁止条件/材料	：熱源や直射日光に露出してはならない。
危険な分解性物質	：加熱や火炎で、毒性の強い亜硝酸の蒸気を生成する。

１１．毒物学的情報

吸入	：常温では該当しない。
皮膚に付着	：腐食性がある。長時間にわたり付着していると、人体組織に重大な傷害を与える。感受性が高い場合は過敏症やアレルギー反応を発症する恐れがある。
眼球に飛散	：腐食性がある。ただちに救急処置が必要である。
経口摂取	：口、食道及び胃が薬品による炎症を引き起こす恐れがある。
特定の影響	：過敏症を発症する恐れがある。

発癌性	：全国毒物研究計画（NTP）	：なし。(*)
	：国際含研究所U（IARC）研究	：なし。(*)
	：職業安全保健局	：なし。(*)

１２．生態学的情報

移動性	：本製品は水溶性なので、河川などに拡張する恐れがある。
分解性	：本製品は、生物学的には分解しない。
生態系有毒性	：水生生物には有害で、水生環境に長期的な悪影響を及ぼす恐れがある。(*)
体間蓄積の可能性	：体間蓄積に関するデータはない。

１３．廃棄方法

廃棄物や残留物を処分する場合は、地元監督機関の要請事項に従う。 廃棄物は、危険な廃棄物と見なす。

残留廃棄物	：EWCコード：16 05 08（*）

１４．搬送方法

国際連合（UN）指定番号	：3265
適正な出荷名称	：腐食性酸性有機固体(イソチアゾール誘導品を含む）。 ５－クロロ・２－メチル・2H－イソチアゾール・３－オン 及び ２－メチル・2H－イソチアゾール・３－オン の混合(3:1比)。（*）
海上（MDG）	：種別　：8　PG　：III　MP　：No EmS　：F-A、S-B　MFAG：1
内陸水路	：現地で取り扱うこと。
航空（ICAO）	：種別　：8　PG　：III
陸上（RID/ADR）	：種別　：8　PG　：III 一次危険標識：8　補助危険標識：-

１５．法的規制

ラベル表示	：腐食性物質 含有物：５－クロロ・２－メチル・2H-イソチアゾール・３－オン ２－メチル・2H－イソチアゾール・３－オン（3:1）
R34	：火傷を発生する。
R43	：皮膚に付着すれば、過敏症になる恐れがある。
R52/53	：水生生物に対して有害であり、水生環境中で長期にわたり悪影響を及ぼす恐れがある。
S26	：目に入った場合、ただちに多量の水で洗い流し、医師の診察を受ける。
S28	：皮膚に触れたら、直ちに多量の水で洗う。
S36/37/39	：適当な保護衣、手袋及び眼鏡又は保護マスクを着用する。
S45	：事故が発生した場合又は悪心を催した場合は、ただちに医師の診察を受ける（可能な限りラベルを持参する)。
S60	：この物質や容器は、有害廃棄物として処理する。
S61	：環境中への放出を避ける。特別な指示/安全性データシートを参照する。
全国防火協会（NFPA）評価	：人体影響度:3、引火性:1、反応性:0、その他:-
特記事項	：毒性物質規制法（TSCA）に記載。 基本的に18才未満の者がこの製品を扱うことは禁止されている。
法令法規	：ヨーロッパ/アメリカ合衆国: 本材料(製品)安全データシートは、欧州共同体規則にしたがって作成した。

１６．その他

ユーザは適正な作業手順に習熟し、本書の内容に精通していなければならない。

今回修正及び追加のあった項目 ：第11、第13、第14 及び第16項
(*) 印 ：今回変更した箇所

デンマーク毒物調査センター(DTC) 担当者承認 (署名):

危険用語解説:

R22	：飲み込むと有害である。
R23/24/25	：吸入、接触したり、飲み込むと有害である。
R34	：火傷を発生する。
R36/38	：眼及び皮膚に炎症を引き起こす。
R43	：皮膚に付着すると過敏症になる恐れがある。。
R50/53 (*)	：水生生物に対して非常に有毒であり、水生環境中で長期にわたり悪影響を及ぼす恐れがある。(*)
R52/53	：水生生物に対して有害であり、水生環境中で長期にわたり悪影響を及ぼす恐れがある。(*)

本データシートの内容は現時点で有効な情報であり、通常の使用条件で、同梱資料又は取扱説明書に記載する使用方法で適正に取り扱う限り、弊社が知り得る最も正確な情報である。本製品を定められていない目的に使用したり、他の製品又は他の使用方法と併用する場合は、ユーザが危険性に責任を負う。

デンマーク毒物調査センター (DTC)
Kogle Alle 2, DK-2970 Horsholm, Denmark (TEL:+45-4576-2055, FAX: +45-4576-2455)